



区政区議会報告・地域情報を週刊で発行しています。ご意見をお寄せください。

日本共産党荒川区議会議員
斉藤くに子
区政ニュース



2023年12月3日No1341号

区役所直通3802-4627
fax3806-9246

メール:arajcp@tcn-catv.ne.jp

区議会http://www.jcp-arakawakugidan.jp/くに子ブログhttp://s-kuniko.jugem.jp/

★無料法律・生活相談会★

弁護士の定例相談は毎月第4月曜18時～

12月25日(月)

★北千住法律事務所での直接の相談予約も取ります。

★生活困窮対策相談にも応じます。ご連絡ください。

荒川区荒川7-37-1(コミバス花の木停留所前)

Tel.Fax3806-5134

コロナウイルスとの関係で定例法律相談は完全予約制として密の状況をつくらないようにしたいと思います。

宜しく願い致します。

①18:00～18:30

②18:40～19:10

③19:20～20:00

予約は先着順とします。前日までに予約がない場合は中止します。

ひとり親家庭 都営住宅並みの家賃に…その差額補助を



2019年に続いて、2022年にひとり親家庭アンケート調査を行っています。世帯の収入では400万円以下が8割近くで、前回調査より増えています。

住まいの状況では民間賃貸住宅が約4割、都営区営住宅は1割チョットで、家賃、住宅ローンの支払いが10万円以上、8万から10万円を合わせると36%以上となっています。

住まいに対する不満は部屋が狭い、引っ越したいがお金がない・設備が悪い・家賃が高いなどを上げています。

日本共産党は、都営住宅に当たらないひとり親家庭に対して、その差額家賃補助を提案してきましたが、改めて今回のアンケート調査からも実施の検討を求めました。

利用者が少ない住宅支援ニーズに合っていない？周知不足？

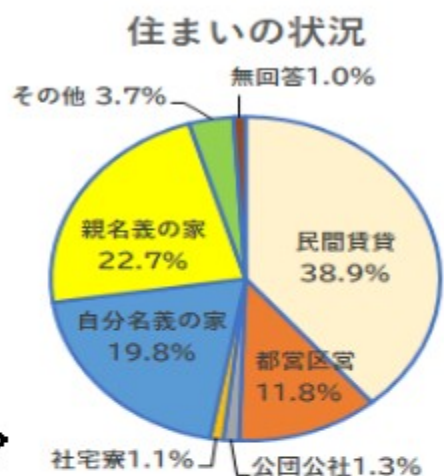
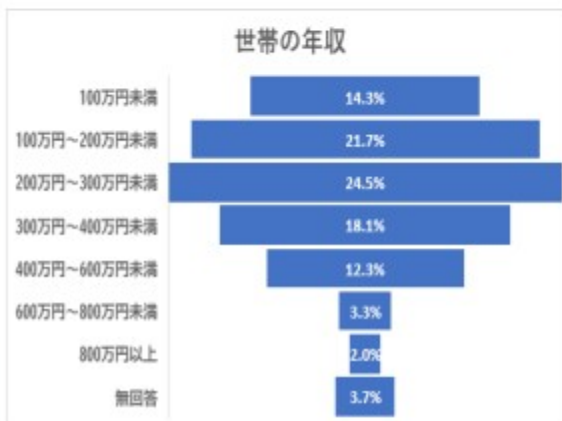
ひとり親世帯等民間賃貸住宅入居支援

【助成額】
保証会社に支払った保証料(限度額5万円)
緊急連絡先引受契約の契約料
(初回保証料と合わせて限度額5万円)
2年目以降の更新保証料(限度額5万円)
2020年度7件・2021年度6件・2022年度6件

ひとり親家庭

職業訓練と合わせた住宅支援

月額4万円12か月上限で貸付。職業訓練を受けて、安定した就労、所得増につながった場合は返済免除
今年度は9月現在で8件



認知症になっても希望を持って暮らせる社会へ



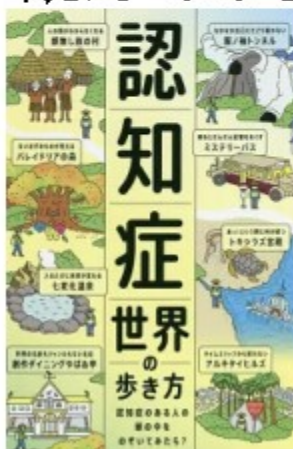
認知症の人は2025

年には65歳以上の5人に1人、荒川区で1万人との推計で、どの人にも無縁ではありません。

右記の基本理念を荒川区でどう具体化していくのかが問われています。

保険福祉の公的サービスの大幅な拡充、医療・保健・福祉の連携体制の構築、そして若年性認知症の人への就労や子どもへの支援とコーディネーター配置、地域で暮らせるようにグループホームや介護施設の計画的増設などの基盤整備を進めることも必要です。

読んでみませんか



認知症になった方「ご本人」の気持ちや、何に困っているのかを私たちは知っているでしょうか。

この本はご本人のインタビューを重ねて出来た本です。「乗るとだんだん記憶をなくすミステリーバス」「視界も記憶も同時にかき消す深い霧ホワイトアウト溪谷」「距離も方角もわからなくなる二次元銀座商店街」「ヒソヒソ話が全部聞こえてしまうカクテルバーDANBO」…さあ認知症の方と一緒に旅をしてみませんか。認知症の理解が深まります。荒川の図書館にあります。

「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」素晴らしい認知症施策の基本理念

- ①基本的な人権を持つ個人として、自分の意思で生活できるようにすること
- ②正しい理解を国民に広めていくこと
- ③地域で安心して自立した生活・意見表明権や社会活動の参加を確保し、個性や能力を十分発揮できるようにすること
- ④意向を十分尊重しつつ、良質で適切な保健医療サービス、福祉サービスが切れ目なく提供されること
- ⑤家族等に適切な支援を行い、地域で安心して暮らせるようにすること
- ⑥研究の推進、認知症の予防、診断、治療、リハビリ、介護方法に関する研究の成果の周知・利用
- ⑦教育、地域作り、雇用、保険、医療、福祉等の連携した取組みを進めていくこと

11月会議補正予算 修正を提案

住民税均等割のみ世帯にも7万円 特別支援学校にも給食代補助を

政府は11月2日に住民税非課税世帯への7万円給付金を含む総合経済対策が閣議決定し、各自治体に必要経費の予算化を求める通知が出されました。

荒川区も「国会での補正予算成立を視野に」11月28日の本会議に上程し、即刻、総務企画委員会を開催して審議を行いました。

日本共産党区議団は、①非課税世帯に加えて均等割のみ世帯にも7万円を支給する。②特別支援学校通学者121名の給食費補助を4月分から行うために補正予算の修正案を提案しました。残念ながら総務企画委員会で各委員の賛成が得られませんでした。

荒川区の提案

- 住民税非課税世帯
一世帯7万円に1万円を
プラスして8万円を支給

財源は国から東京都を経由して下りる予定の都支出金と荒川区財政調整基金繰入金です。補正予算額は修正後は約3700万円少なくなります。

日本共産党修正案

- 住民税非課税世帯
一世帯7万円支給
- 住民税均等割のみ世帯
一世帯7万円支給
- 特別支援学校児童生徒
学校給食費補助を
4月にさかのぼって1年分一括で支給

委員から出された反対意見は

- *非課税世帯に1万円を上乗せ支給する方が、事務費もかからずスムーズに給付できる。
- *政府が来年度に均等割のみ世帯に給付を考えてるので、不公平になる。
- *特別支援学校の給食費補助は都がやることで区がやることではない。
- *必要な対策でもあるが、もう少し時間をいただき研究したい。

区内でボール遊びの出来る公園

荒川八丁目公園・南千住浄水場遊戯広場・藍染公園・尾竹橋公園・西日暮里一丁目広場・南千住三丁目公園・日暮里公園・西尾久四丁目北公園

区内8カ所の公園(上記)でキャッチボールやサッカーなどの硬いボールを使用出来ます。

やわらかいボールなら宮前公園(芝生広場)と自然公園(芝生広場・遊具コーナー)の3カ所で、保護者の付き添いを条件にOKとしています。

3カ所の状況を見ながら、他の公園にも広げられるか検討するようです。

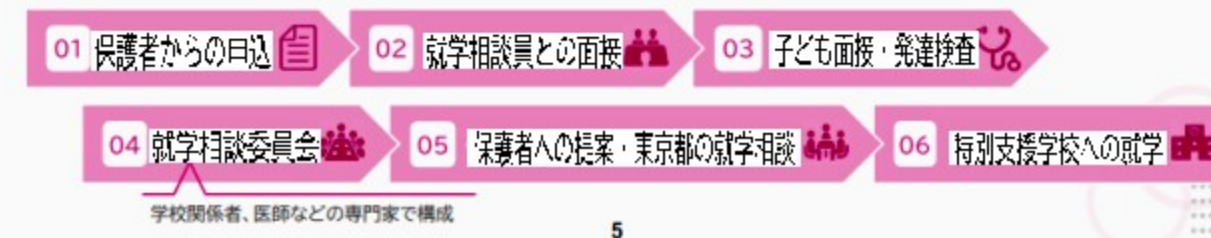


豊島区/特別支援学校給食費補助 ~記者会見の資料から~

区立小中学校在籍者と同様、特別支援学校在籍者に対しても
区独自に給食費の補助を実施します。

補正予算額	5,714千円 <学年一人あたりの金額> 小学校低学年:36,040円 小学校中学年:38,640円 小学校高学年:41,240円 中学校:46,250円	対象者	区内に住所を有し、特別支援学校(約10校)に通う、約140人
		受付開始	令和5年12月から
		支給期間	令和5年9月分から(遡及支給)

都立特別支援学校への就学までの流れ



先週のニュースで補正予算【52,234千円】と書いてしまいました。どこを見ていたのか？どう計算したのか？すいません！！ 9月から来年3月まで140人分で5,714千円です。



区民の声 柔軟剤等の匂いなどによる「香害」で体調が悪くなるため、区報や掲示板において、香害の周知や匂いの強い製品の使用自粛について、区から通知してほしい。

香料(化学物資)を長続きさせる柔軟剤や合成洗剤によって不調が現れる「香害」の被害者が増えています。香りや消臭抗菌成分うい詰込んだ「マイクロカプセル」目に見えない小さなプラスチックカプセルがキャップ一杯に1億個も配分されていて選択で衣類に付着。摩擦や熱などの刺激でカプセルが弾け、香料が次々放出し、香害を拡散する。

カプセル素材のプラスチックからも有害化学物質が放出される可能性も。吸い込んだカプセルは肺胞に蓄積したり、血流に乗って全身に運ばれる危険性があります。

日本消費者連盟が9月1日にリーフレットを発行しています。



区役所壁に貼ってあるポスター